



より誇れるボストン日本語学校にするために

校長 中川 豊 巳

平成25年度がスタートしました。昨年よりも少し寒いめか、まだ桜の花は咲いていませんが、芽が大きくなって赤みがかっています。もうしばらくすると一斉に開花し、春のエネルギーがそここに感じられるようになることでしょう。日本の4月スタートは、自然の営みに沿っている感じがします。

ボストン日本語学校は、今年728名でのスタートとなりました。本日、新たに入園・入学され、ボストン日本語学校の仲間になったのは、年中26名、年長14名、小学1年生72名、中学1年生41名、高校1年生21名、日本語部1の17名、合計191名の皆さんです。ご入学、本当におめでとうございませす。それぞれ進級された皆さんも、たくさんの新しい友だちを迎えて、新鮮な気持ちでスタートを切ってくれることを期待しています。

アメリカにいと、「4月が新たなスタート」だという気持ちにはなかなかないかもしれませんが、日本の文化を感じてください。新たな自然のエネルギーに満ちあふれ、花が咲き始めるこの4月こそ、新しい学年が始まるのにふさわしいときです。新しい年度を迎え、今年はどのようなことを頑張っていくのか具体的な目標を立てましよう。そして、苦しいときも仲間とともに乗り越えて、1年が終わったときに、「日本語学校で頑張ってよかった」と自分に自信がもてるように努力をしていましよう。だれもが、「ボストン日本語学校のことが大好き！」と思える学校となるよう、また、誇りをもって友だちにこの学校のことが話せるよう、みんなでよりよい学校づくりをしていましよう。

この1年を通して、昨年以上に頑張ってほしいこととして、3つのことを掲げたいと思います。

- 1 校内では日本語を話そう！
- 2 家庭学習を頑張ろう！
- 3 思いやりの心を育てよう！



これら3つのことは、少し表現を変えましたが、昨年度から掲げてあることです。皆さんの努力により、校内での会話はかなり日本語が聞こえるようになってきました。日本語学校ですから日本語を話すのが当たり前になるよう、これからも頑張っていましよう。いろいろな活動をしたい貴重な土曜日に、日本語学校に通っているわけですから、せめて日本語学校にいた間は日本語だけで生活する習慣ができるといいですね。授業で学んだ日本語を、日常の生活の中で生かすことが大切だと思ひます。生活に生かさせてこそ、本当に学んだと言えるのではないのでしょうか。使うことで、学んだことが定着していまします。必ず努力が報われる日が来ます。頑張らましよう。

面接時に、「家庭学習なしには学力の伸長はありません」とお話しをしていますように、週に3時間の授業しかない本校においは、学力の定着、伸長には家庭学習が必要不可欠です。最近の傾向として、中高部になると現地校やその他の活動で忙しくなるめか、日本語学校の勉強をおろそかにしている人が多くなっているようです。忙しいことは十分承知してはいますが、本当に将来に生かす勉強をと考えているのなら、日本語学校の勉強もしっかり頑張ってほしいと思ひます。特に、中間テストや期末テストの時などは、教科担任

の先生から、「ここをよく覚えておきなさい」と指示が出されると思います。テストのヒントを出してもらっているにもかかわらず、それすら勉強しないでテストを受けることが当たり前になりつつあるようですが、それは少し違うのではないのでしょうか。日本語学校に通う以上は、本校の課題にも真剣に取り組んでほしいと思います。中高部の皆さんは、学校を引っ張る力です。昨年度、生徒会も発足しました。後輩たちの模範となって活躍し、自分たちの学校をもっともっとよくしていこうという気持ちで頑張ってくれることを期待しています。

日本語学校にはいろいろな人が来ています。日本語があまり得意ではなく、友だちのサポートがなければ授業についていくことが大変な人もいます。日本語の発音が、英語訛りの人もいます。逆に、英語が不得意で、月曜日から金曜日まで現地校で苦しい思いをしているため、この日本語学校だけがストレス発散の場になっている人もいます。日本語学校での勉強を、何よりも一生懸命に取り組んでくれている人もいます。

「そんなこともわからないの!？」

「なんで一人だけ、そんなに張り切っているの!？」

「日本語、おかしいんじゃないの!？」

など、何気ない一言が人を傷つけ、一生懸命頑張っている姿勢を否定してしまいます。この日本語学校には、いろいろな環境で育っている人たちが、様々な状況で学びに来ています。ただ、共通して言えることは、だれもが皆、ここで一生懸命に頑張っているということです。そんな学校だからこそ、一人一人が頑張っていることを認め合い、尊重し合うことが必要だと思います。大切なのは思いやり。お互いの良さを認め合い、お互いに心が温かくなる声かけができればいいですね。

平成25年度の始まりです。今年も、一生懸命いろいろなことに取り組んでいきましょう！

